広報 毎月1日発行

きゃんせ長浜

6
2007年
(平成19年)
No.017

手を取り 支え合って

5月20日に五先賢の館をスタート・ゴールに開催された一日回峰行にて

広報きゃんせ長浜
平成19年6月号

Contents

■特集　芽生え始めた地域づくり　2～5P
■今　地震が起きたら　6～7P
■安全・安心メール、土砂災害・水害防止　8P
■無料耐震診断、バリアフリー改修事業　9P
■入札契約制度改革、市民活動支援　10P
■住民票宅配サービス、自動交付機　11P
■まちのわだい　12P
■まちの外国人さん、ぶらりわがまち　13P
■虐待相談、児童手当、国民年金　14P
■介護保険減免措置、講座　15P
■お元気ですか(浅井診療所)　16P
■0次健診説明会　17P
■小児救急医療、国民健康保険　18P
■人権ってなあに、エコファミリー　19P
■パソコン講習、長浜文化塾　20P
■イベント情報　21P
■インフォメーション　22～23P
■裏表紙 長浜城歴史博物館の企画展
「戦国大名浅井氏と姉川合戦」　24P

今月の表紙

高齢者の方や小さな子ども連れの家族など、約100人が参加された今年の一日回峰行。
朝、少し雨が降り開催が心配されましたが、参加者の皆さんの思いが通じたのか、歩き始めると雨もやみ、晴れ間が出てきました。
コースは、急な坂道や切り立った岩場があるうえに、朝の雨で足もとが滑りやすくなっていましたが、全員無事ゴールされました。
その陰には地元を愛し、来訪者をあたたかく迎えようとする地元田根地区の皆さんの思いがあったように思います。
写真は、家族が急な岩場で、手を取り、支え合い、見守りながら、一歩ずつ歩みを進めているところです。
今月の特集「地域づくり」も、みんなで助け合い、支え合いながら、少しずつ前に進んでいけばいいですね。

特集

芽生え始めた地域づくり

～地域づくりは　助け合い　支え合い　知恵を出しあって～

今まで住民に身近なことは自治会を中心に行われてきましたが、最近は少子高齢化、コミュニティの希薄化、過疎化などが進み、自治会活動が十分にできないところも出てきています。
また、地域課題が高度化、複雑化するにつれ、単位自治会だけでは解決できない問題も生じてくるようになってきました。そうしたことを背景に、昨年11月、自治会の枠を少し広げた地域として、概ね公民館単位で地域課題に取り組むといった長浜市地域づくり指針が策定され、すでに5つのモデル地区が活動をはじめられています。
今回はその中でもいち早く地域づくり協議会を設立された田根地区の取組経過をたどりながら、ともに地域づくりについて考えます。

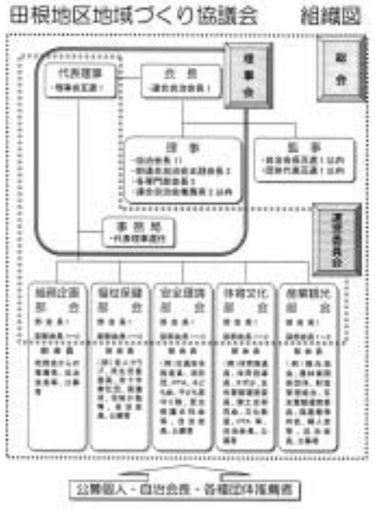
動き出した田根

長浜市のトップバッター

昨年10月25日に手を挙げ、5か月後の今年3月24日に、126人の構成員をもって設立された「田根地区地域づくり協議会」。いろいろとご苦労があったようですが、地域の皆さんの深い理解とリーダーの熱い思いがそれを克服したようです。地域にはいろいろな課題がありますが、まずはできることから始めていく。そんな田根地区の取り組みを紹介します。

まずは組織体制

長浜市の先頭を切って「地域づくり協議会」を設立された田根地区は、長浜市の東北に位置する、人口約二千人、世帯数約五百戸の地区です。
田根地区もそうですが、どこでも一番悩まれるのは、どんな組織にするのかということではないでしょうか。
田根地区も新しい協議会と連合自治会との関わり方などについて、さまざまな検討をされたようです。その結果、田根地区では、連合自治会の体制をいかすために連合自治会長を協議会の会長とし、継続した活動をスムーズに行うために実務上のトップとして代表理事をおく体制をとられました。
また、部会については、新たにつくるのではなく、既に地域で取り組んでいる活動や団体をベースに整理をされました。



組織づくりも大変だったようですが、その他にもいろいろなご苦労があったようです。
そこで、これから設立を考えておられる地区や地域づくりを勉強される皆さんの参考のためにも、昨年度、協議会設立に向けて頑張ってこられた田根地区地域づくり協議会代表理事の川西章則さんに設立までの苦労話と今後の抱負などをお聞きしました。

平成19年3月24日に
田根公民館で開催された設立総会の様子

自分を奮い立たせて

代表理事の
川西　章則 さん

とにかく設立までに日がなかったので苦労しました。10月に手を挙げてから約5か月間、研修会やリーダー養成講座に参加し、地域づくりについて必死に勉強しながら、皆さんに説明を行い、納得していただくのが大変でした。
でも、手を挙げたからには年度内に何とかしたいという思いがありました。また、何よりも私自身が10戸、30人、高齢化率40％の自治会で暮らしており、道普請や村有林の作業、さまざまなふれあい活動もままならない状況に直面していることから、地域づくりの必要性を痛感する中で、何とかしなければと自分を奮い立たせたことが設立につながっていったのではないかと思っています。
今後は、自然環境に恵まれ、歴史文化の息づいた田根地区の魅力をみんなで再発見し、その魅力を外に向けて発信しながら、多くの人に来てもらえるような活動を行っていきたいと考えています。
そのためにも、今年度はみんなでじっくりと話し合い、しっかりとした将来ビジョンをつくっていきたいと考えています。

取り組みの背景と特徴

非常に高い高齢化率

田根地区の高齢化率は約28％で、長浜市全体での高齢化率約20％を大きく上回っています。

また、高齢化率が21％を超えると超高齢化地域と言われ、50％を超えると自治会の存在さえ難しくなるとも言われています。田根地区には40％を超える自治会もあり、ほとんどの自治会が超高齢化地域になっています。そういった状況から、多くの皆さんが自治会活動に危機感を抱いていたため、地域づくりについて理解してもらいやすかったようです。

高畑町自治会で行われている高齢者サロンの様子

今までからの蓄積

また、田根地区では、既に昨年5月に「子ども見守り隊」（140人のボランティア）を立ち上げてきた経緯と活動実績があるほか、今までから「一日回峰行」や「遊ingフェスタ」などのイベントを自治会の枠を越えて取り組まれてきたことから、地域で取り組むということにあまり抵抗がなかったようです。

タネから花咲か塾

田根地区が抱えるさまざまな課題をまちづくりのエネルギーに変えて、タネの地域に市民自治の花を咲かせようと昨年の8月に発足した「タネから花咲か塾」。田根地区地域づくり協議会の設立の陰にはこのグループの活動があったようです。その活躍は、代表理事の川西さんが「花咲か塾は、地域づくり協議会の〈先駆け隊〉として活動をしてくれたので非常に助かりました。今後は地域づくり協議会の〈実行部隊〉として、また起爆剤として有効に働いてくれることを期待しています。」と言われるほど、とても大きな存在のようです。

次に続けモデル地区

二番　セカンド　○○地区

昨年度は協議会を設立された田根地区のほかに、神照、六荘、南郷里、西黒田地区がモデル地区として手を挙げられ、取り組みを始められました。その後、各地区では、地域づくりに関する説明会や講演会を開催するなど、地区内の皆さんへの説明を行うとともに、組織づくりに向け協議が進められています。

そこで、長浜市連合自治会長であり、昨年9月にモデル地区に手を挙げられた神照地区の連合自治会長でもある松原晃さんに今までの取り組みなどをお聞きしました。

市連合自治会長の
松原　晃 さん

「共助」の心を大切に

長浜市連合自治会では、昨年度から市と協働しながら公民館単位での地域づくりを進めています。

私の住む神照地区でも、子どもたちの安全や高齢者の介護など、一つの自治会だけでは対応できない問題も生じてきたので、地域全体で考えていくこととしました。幸い、神照地区は、公民館を中心にいろいろな活動を行っているうえに、各種団体等の活動も活発であり、また地域づくりを行う上でのベースとなる組織が概ねできていたことから、モデル地区として手を挙げました。

そこで、昨年度は、自治会長さんへの説明会や地域づくり講演会などを開催し、「これからは地域のことは地域のみんなで取り組んでいくんだ」という「※共助」の考え方を共有してきたところです。

今後は、できるだけ早く「地域づくり協議会」を設立し、計画づくりに取り組んでいきたいと考えています。

※共助　自分だけでは解決や行うことが困難なことについて、周囲や地域が協力して行うこと。

地域づくりの応援団

昨年度の講座を受講された川村さんと北村さんから、受講した動機や講座の感想などをお聞きしましたので紹介します。

いろんな支援策

市では、各地域の取り組みを支援するため、4つの支援策を考えています。

①人的支援
協議会の設立準備段階や計画策定時に、組織づくりや活動内容などに関し、必要に応じて職員が支援します。さらに、協議会設立後も他地域との情報交換の場の設定や先進事例等の紹介など、さまざまな情報の提供や相談に応じます。

②財政支援
新たに地域づくり協議会を立ち上げる地域や、計画づくりに取り組む協議会に対し、予算の範囲内で交付金を支給します。
（設立4万円、計画10万円）

③出前講座
地域づくりの進め方について説明します。

④リーダーの養成
地域づくりのリーダーを養成するため、「リーダー養成講座」を開催します。

自分なりの思いを持って　川村美津子さん

高齢者の皆さんが地域で元気に過ごせないかと考えていたときに、地域づくりリーダー養成講座が開催されることを知り、もっと勉強ができればと思い応募しました。

講座で一番印象に残ったのは、「住民が知恵と汗を出すことが、地域の元気を出すことにつながる」という言葉でした。

地域のために何かを始めようと思われている方は、リーダーという言葉を気にせず、地域づくりへの自分なりの思いをもって、こういった講座を受講されるのもいいかもしれませんね。

視察でヒントをゲット　北村優子さん

地域での子育てを考える中で何かヒントになるものがあればと思い、地域づくりリーダー養成講座に応募をしました。

その中で心に残ったのは、視察先で地域の防災隊のメンバーに中学生が加わっていたことでした。子どもたちと地域の関わりについて考えていたので、とても参考になりました。すぐにとはいきませんが、学んだことを地域で生かしていきたいですね。

岐阜市京町地区での視察の様子

昨年度のリーダー養成講座の修了者は66人でした。今年度も開催を予定していますので、地域づくりに興味のある人はぜひご参加ください。また、今年度から出前講座「地域づくりの進め方」も実施していますのでご利用ください。お問合せは、市民協働課地域振興グループ（☎65－8711）へ。

やれることから　楽しみながら

地域住民による自治活動としては、地域福祉や防災・防犯、環境保全といった活動がまずは思い浮かぶと思います。しかし、全国的にみると、食料・日用品を扱うふれあいマーケットを運営するところ（広島県旧高宮町川根地区）、過疎化の歯止めにと自治会で宅地分譲に取り組んだところ（岩手県旧大東町下内野自治会）などがあり、住民自治組織でも相当なことができることがわかります。

こうしたところでも最初からこれらの取組を行うことを前提に住民自治に取り組んできたわけではありません。地域の現状と課題について住民同士が話し合いを重ねて、学習と実践を繰り返してきた結果です。まずはやれることから、そして楽しみながらやってみることが肝要かと思います。

地域づくりリーダー養成講座講師
押谷　茂敏 氏（長浜市出身）

今　地震が起きたら　～心構えと対策してますか～

阪神・淡路大震災から12年余りが経過し、防災意識が低下してきたと言われていますが、新幹線が脱線した新潟県の中越地震や、今年３月に発生した能登半島地震などの被害をみると、改めて地震への備えは大切だということがわかりますね。災害はいつやってくるかわかりません。

いざというときのために、常に防災に対する意識を持ち、しっかりとした対策をとっておきたいですね。そこで今回は、地震に対する心構えや対策のポイントについてみんなで話し合いました。

市民広報員

池田

蒲生

清水

戸田

森川

イラストは蒲生さん作

突然だと何もできない？

平成７年１月17日早朝に発生し、死者が6,434人も出た阪神・淡路大震災の様子（倒壊した家屋や街路樹）

この間の能登半島地震のとき、みんな何してた？

私は、家の中で掃除をしていて、ぐらっときたからどこかなって思ってテレビをつけたわ。

僕も家でテレビを見ていました。そうしたらあまり地震のない能登半島なのでびっくりしました。

私は外で洗濯物を干していたから気づかなかったわ。

僕も外にいたから気づかなかったな。

でも、阪神・淡路大震災の時は、さすがに気づいたわ。すごかったもの。

ほんとですね。あのときは僕もびっくりして目をさましましたが、何もせず布団の中にいたように思います。それに、先日、ポートピアランドの自宅で被災した人から話を聞いたんですが、「何もできずベッドの両端をつかんで、されるがまま揺られていた」って言われてましたよ。

本当ね、いざというと何にもできないかもね。

阪神・淡路大震災時にとった行動（複数回答）％

（「阪神・淡路大震災時における消防活動の記録」神戸市消防局編）

長浜市でも起こるかも？

このあたりは大丈夫かしら？

昔、このあたりでも姉川地震があったし、琵琶湖西岸断層帯の地震発生確立は高く、全国で７番目だから起こるかもしれないね。

姉川のすぐそばに住んでいるので何だか人ごとじゃないって感じがするわ。それに、堤防が切れたら大変だわ。

震源地はうちの家の近くだったんだ。ということは、うちの家や僕のおおじいさんとおおばあさんは、姉川地震を体験したんだな。そう考えると地震が身近に感じられますね。

本当ね、そうすると、このあたりでもまた起こるかもしれないから、日ごろからいろんな準備をしておかないといけないわね。

【姉川地震】
1909年（明治42年）８月14日に滋賀県北東部の姉川付近を震源に起きたM6.8の大地震。死者41人、負傷者784人、全壊家屋978戸、半壊2,444戸の被害が出た。

こんなものも必要です

そうね。家具を固定したり、非常持出袋を準備したりするのは知っているけど、そのほかには何かあるかしら。

これも被災した人の話なんですが、地震後、家の中は割れたガラスや倒れた家具などが氾濫し、靴がなければ家の中から避難することができなくなるから、「寝室にスリッパか靴を置いておく」のがお勧めだって。

なるほどね。確かにそう言われるとそうね。ほかには何か聞いてない。

何と言っても一番困ったのは生活用水だって。水がないと何もできないので、いざというときのために、寝るときには枕元にペットボトルの水を置いている」って話でしたよ。

蒲生さんが準備をされている家族の非常持出袋

家族の分の非常持出袋は準備しているけど、そこまではしていないわね。

みんなの分を用意しているだけでもすごいわね。そのほかに何かやっているの。

それがなかなかできなくて、家具なども固定しないと行けないと思うんだけど、なかなかできないの。

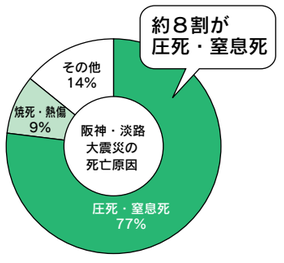
本当ね、家具はつっぱり棒や固定金具で固定し、テレビやパソコンは免震シートを貼りつけて倒れたり飛び出さないようにしないといけないんだけどね。

僕は家にいるより外に出ることが多いから、家族との連絡方法が一番大切になってくるので、何かいい方法はないかな。

冊子を見るとＮＴＴ災害用伝言ダイヤル「１７１」や、携帯電話での「災害用伝言板」を利用してくださいって書いているよ。それに、毎月１日や防災週間は、体験利用ができるみたい。皆さんもぜひ一度利用してみては。

阪神・淡路大震災からの教訓

死亡原因のうち約80%が家屋の倒壊や家具の転倒による圧死・窒息死です。
大地震で被災しないための第一歩は家屋と家具が倒れないようにすることのようです。



グラフは、「阪神・淡路大震災調査報告総集編」より

「わかっている」の一歩先へ

やらないといけないというのはわかっているんですが、どこかでまだ大丈夫だろうと意識があるので、まずはその意識を変えないとね。

そうですね。まずは意識を変えることが大切ですね。

僕は、今回、姉川地震のことを聞いて、少し意識が変わりました。今後は、その意識を持ち続けて生活を見直していきたいと思います。

百年前にこのあたりで大地震が起きたことを思うと少しづつでもやっていかないとね。

まずは行動をということで、僕は早速、テレビに免震シートをつけ、非常持出品などを充実させようと思います。

テレビや冊子を見たり、被災体験者の話を聞いたりして、頭ではわかっていても意識は「避難訓練」のレベルなので、これからは地震や災害を身近なものに感じ、できることからやっていきたいですね。市民の皆さんも安全で安心な暮らしを送るために、「わかっている」から「やっている」に意識をちょっと切り替えませんか。そうすると自然と備えができてくるでしょう。

お知らせ

いざというときのために・・・

長浜市安全・安心メール配信システムに登録を

市では、災害の発生状況、避難情報を伝える「防災情報」や、犯罪の発生状況、注意喚起情報を伝える「防犯情報」などを市民のみなさんにメールでお知らせしています。

■どなたでも登録できます

登録無料

※ただし、メール受信にかかる通信料・パケット通信料は、登録された方の負担となります。

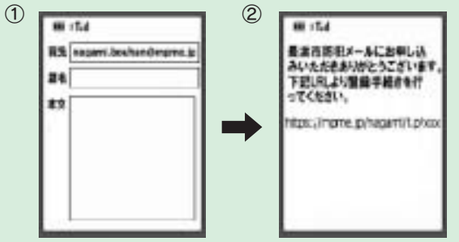
■こんな情報を提供します

防犯情報
★5月○日(○)午後4時頃
○○町○○通り
道路を歩行中のお年寄りが後方から来たミニバイクに乗った男にハンドバッグをひったくられました

防災情報
★○時○分、○○地域内で姉川の水位が3mを超えました。3時間後には越水の危険性がありますので、付近住民は至急○○公民館または○○小学校へ避難してください。

クマ等出没情報
★先ほど○○町内でクマが目撃されました。住民の皆さん、ご注意ください。

■登録方法は簡単です(手順①～④)



①申込用アドレスを入力し空メールを送信してください
②サーバから上記メールが返信されますので、本文中のURLをクリックしてください
③登録用の画面からご自身のメールアドレスが表示されていることを確認し登録ボタンをクリックしてください
④登録が完了すれば、上記のようなメールが届きます

■メールアドレス

防犯情報	nagaml.bouhan@mpme.jp
防災情報	nagaml.bousai@mpme.jp
クマ情報	nagaml.kumaetc@mpme.jp

○下のＱＲコードからもアクセスできます。

防犯情報QRコード　防災情報QRコード　クマ情報QRコード

注：防犯情報・防災情報・クマ等出没情報それぞれで登録が必要です。

水害防止のため 河川内の堰板は撤去を

大雨の時には、河川が増水し、堰板等によって水の流れがせき止められると、その周辺や河川の上流域に水害を引き起こし、大きな被害が生じることとなります。

各自治会や地域で、防火用水や日常用水確保のため、河川に堰板等を設置されている場合は、周辺住民の方がそのような被害に合わないよう、日ごろから適切な管理をお願いします。

また、不要な堰板や河川内の障害物は直ちに撤去してください。

みんなで防ごう 土砂災害

6月は土砂災害防止月間です！

これから梅雨や台風の季節となり土砂災害が起こりやすくなります。

山間部にお住まいの方は今一度防災対策をしっかりと整え、山に異変を感じられたときは直ちに、市道路河川課（☎㊺６５３２）、浅井支所産業建設課（☎㊼４３５５）またはびわ支所産業建設課（☎㉜５２５６）までご連絡ください。

甲種防火管理講習会

【とき】7月23日(月)・24日(火)の2日間
【時間】午前9時30分～午後4時30分
【場所】市民交流センター
【テキスト代】5,000円
【定員】100人
※湖北2市6町に居住または勤務されている方を優先し、受付期間中であっても定員になり次第締め切らせていただきます。
【受付期間】
6月25日(月)～29日(金)

お申込み・お問合せは、湖北地域消防本部予防課（☎㊿５１９４）、東浅井消防署（☎㉝２５６１）へ。

お知らせ

木造住宅の無料耐震診断を行います

～長浜市木造住宅耐震診断員派遣事業～

市では19年度も滋賀県で登録された耐震診断員を派遣し、市内の木造住宅を対象に無料の耐震診断を行います。

■対象となる木造住宅

市内に所在し、次のすべての要件を満たす住宅
①昭和56年5月31日以前に着工され、完成しているもの
②延べ面積の過半の部分が住宅の用に供されているもの
③階数が2階以下かつ延べ面積300㎡以下のもの
④木造軸組工法のもの

■対象者

対象となる住宅を所有する人

■耐震診断の内容

「滋賀県木造住宅耐震診断マニュアル」に基づいて、県に登録している耐震診断員が、主に目視で診断します。

■予定棟数

50棟（申込先着順）

■申込期間

6月1日(金)～7月31日(火)
※予定棟数になり次第終了

■申込方法

所定の申込用紙に必要事項を記入し、次の書類を添えて市建築指導課まで提出してください。
・建築物の建設時期・延べ面積のわかる書類（確認通知書、固定資産税課税明細書、建物の登記簿などいずれかの写し）

お問合せは、市建築指導課（☎㊺６５４３）へ。

木造住宅の耐震 バリアフリー改修工事に対して補助を行います

～長浜市木造住宅耐震・バリアフリー改修事業～
耐震診断の結果、倒壊の可能性が高いとされた木造住宅の耐震改修工事等の費用を一部補助します。

■対象となる木造住宅

市内に所在し、次のすべての要件を満たす住宅
①耐震診断の結果、総合評点が0.7未満とされたもの
②昭和56年5月31日以前に着工され、完成しているもの
③延べ面積の過半の部分が住宅の用に供されているもの
④階数が2階以下かつ延べ面積300㎡以下のもの
⑤木造軸組工法のもの

■対象者

対象となる住宅を所有し、次の要件を満たす人
①市税等の滞納がない人
②対象工事について、国・県・市の他の制度による補助を受けていない人

■補助の対象となる工事

工事費の総額が100万円を超え、平成20年3月31日までに工事が完了する次の工事
○耐震改修工事
耐震診断の結果、総合評点が0.7未満と評価された住宅を1.0以上にするための改修工事
○バリアフリー工事
耐震改修工事と併せて行う段差解消など地震避難時の手助けとなるために改修する工事

■設計者・工事施工者の選定

補助の対象となる工事を行うために必要な設計や工事の施工は、滋賀県講習会修了者登録名簿に登録されている設計者・施工者に依頼する必要があります。

■補助金の額

対象となる工事費	100万円超え200万円以下	200万円超え300万円以下	300万円超
補助金の額	20万円	30万円	50万円

■申込期間

6月1日(金)～12月21日(金)

■申込方法

着工前にお申込みください。申込時に設計図・見積書の提出が必要ですので、必ず事前にご相談ください。

ご相談やお申込みは、市建築指導課（☎㊺６５４３）へ。

お知らせ

入札契約制度を改革
（7月から試行）

市では長浜市入札監視委員会からの意見を受け、公正性・競争性・透明性がより高まるように入札制度を一部改革し、試行します。

改革(試行)の内容　①一般競争入札の対象を拡大し、参加資格審査を落札候補者のみ行う事後審査型にします。
②郵便方式による入札をおこないます。

■対象

○入札・契約方式	○対象工事	○概要	○特徴
一般競争入札 （条件付事後審査型・郵便方式）	予定価格 １億円以上の工事	入札の事前に行っていた資格審査を、入札後に最低価格提示者から順次行い、郵便方式にします。	落札候補者のみを審査することで、入札参加者の負担が軽減され、また、入札事務の効率化が図れます。
一般競争入札 （簡易条件型・郵便方式）	予定価格 ２千５百万円以上１億円未満の工事 ※格付の３業種 （土木、建築、舗装のみ）	格付等の簡易な条件により、一般競争入札を拡大し、郵便方式にします。	地元業者の参加を重視した条件により入札公告を定期的におこなうことで、入札参加が容易になります。

※上記以外の工事は指名競争入札によりますが、受注機会を増やし競争性を高めるため、指名業者数を増やします。

★一般競争入札・・・市が一定の基準により選んだ者でおこなう指名競争入札と違い、入札参加を希望する者は条件を満たしていれば誰でも入札に参加できる方式。

★郵便方式

〔今までの制度〕入札書を入札会場まで持参
〔改　革　後〕入札書を郵便書留等により長浜局留で市あてに郵送　⇨

期待できる効果
・時間的な制約や移動コストの軽減(入札参加者)。
・参加しやすいため競争性が高まると共に、入札会場で参加者が一同に会する機会が減り、談合などの不正行為の抑止につながります。

詳細は市のホームページ(http://www.city.nagahama.shiga.jp/)をご覧下さい。

お問合せは、市契約検査課（☎㊽６５０７）へ。

市民活動を支援します

「市民のみなさんが必要とされる公共サービスを市民のみなさんの創意と工夫で市民のみなさん自らが提供する」市民活動を推進しています。

市では、こうした市民活動団体の設立と事業活動に対して補助をおこなっています。

【対象者】
事務所の所在地または活動拠点が市内にある市民活動団体（NPO法人またはそれに準じる団体）で、社会貢献活動を行い、市が定める要件を満たす団体

【助成対象・額・期間】
①団体設立支援
1団体2万円が限度(1回限り)
②事業支援・協働事業支援
1事業2／3の補助率で、20万円を限度とし、継続事業でも3年が限度(継続時審査あり)

【事業選定方法】
申請書による書類審査と公開プレゼンテーション（提示・提案説明）により決定

【募集要領・申請書備付場所】
市役所案内窓口、各公民館等

【募集期間】
6月1日(金)～16日(金)

お問合せ、お申込みは市民協働課（☎㊺８７２２）へ。

ポルトガル語教室受講生募集

これまでに要望が多かったポルトガル語教室を開催します！

講師は、広報きゃんせ5月1日号でも紹介した国際交流員のジュリアナさんです。

ブラジルの文化・伝統などにも触れながら、楽しい教室にしたいと思います。みなさんお気軽にご参加ください。

【と　き】7月～9月　※毎週木曜日
午後7時～午後8時30分
【ところ】長浜公民館会議室
【定　員】12名
※申込者多数の場合は市内在住の方を優先させていただきます。
【参加費】1か月　500円(コピー代等)
※初日に集金します。
【申込方法】電話でお申込みください。
※随時受付中。

お申込み、お問合せは、市民協働課(☎㊺８７２２)へ。

お知らせ

外出が困難な人に住民票等を宅配します

一人で外出することが困難な場合、住民票などが必要になっても、誰かに頼まなければならなかったり、郵送で請求しなければならなかったりして、すぐに交付を受けることができません。

そこで市では、次の人を対象に、住民票などの必要な証明書類を市職員が直接自宅に届ける「宅配サービス」を実施しています。

住民票などが急に必要になった時には、電話またはファックスでお知らせください。

【対象】すべてに該当する人が対象
○肢体不自由・視覚不自由で、1級か2級の身体障害者手帳を持っている人、または、要介護・要支援認定を受けている人
○一人で外出することが困難な一人暮らしの人、または、世帯員すべてが満65歳以上の高齢世帯の人。

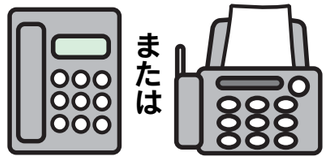
【宅配できる証明書類等】
○交付・・・戸籍謄本、戸籍抄本、住民票の写し、住民票記載事項証明書
○交付・再交付・・・国民健康保険被保険者証、老人保健医療受給者証、高齢受給者証、福祉医療費受給券
※宅配は無料です。ただし、発行にかかる規定の手数料は必要です。

【受付時間】
開庁日の午前8時30分から午後4時30分まで

【宅配時間】
依頼日の午前9時から午後5時15分まで

交付書類は、市職員(市民課・保険医療課と各支所市民福祉課)が依頼者のお宅に伺い、本人確認を行った後、本人に直接お渡しします。

【申請依頼方法】
申請は本人申請が原則ですが、病気などで本人申請が難しい場合には、本人が指定する代理の方でも申請できます。
申請依頼の電話番号・ファックス番号は次のとおりです。



または

本庁
TEL65-6511 FAX65-2566
浅井支所
TEL74-4353 FAX74-3215
びわ支所
TEL72-5253 FAX72-2211

申請依頼時には、本人確認などのために、次のことをお聞きします。ファックスでの申込依頼時には、次のことを記載して送信してください。

《確認事項・記載事項》
住所、氏名、生年月日、連絡先電話番号、必要な証明書類等の種類、使用目的、身体障害者手帳の種別・等級、または要介護度等
※ファックスで申請依頼する場合、個人の情報を送信することになりますので、**送信の際には、送信先のファックス番号を良く確認**してから、送信してください。不安な場合は、電話で申請依頼してください。

平日の夜間や休日にも住民票等が受けられるように
「自動交付機」を設置しています

住民票や印鑑登録証明書といった証明書類を自動交付する端末を本庁の玄関ホールに設置していますので、ご利用ください。

この自動交付機は、平成15年から発行を始めた「住民基本台帳カード」で利用するもので、申請書に記入することなく、平日の業務時間内はもちろん、時間外や休日にも、短時間に証明書類の交付を受けることができます。

【交付書類】住民票の写し
住民票記載事項証明書
印鑑登録証明書

【交付時間】
平日　午前8時30分から午後7時まで
休日　午前8時30分から午後5時15分まで
（年末年始を除く）

いずれもお問合せは、市市民課（☎㊺６５１１）へ。

ほっとにゅーす

このコーナーでは、市民のみなさんの活動の様子や、まちで見かけたほっとな話題をご紹介します。

5/10(木)

きれいな歌声を聴き、感性を磨く

毎年、県内の小学校を巡回されている「びわ湖ホール声楽アンサンブルコンサート」。今年は市内の４つの小学校にやってきました。会場に響き渡る美しい歌声、迫力に全校生徒が感動。一同で合唱する一幕もありました。（長浜北小学校で）

5/19(土)

中学生が土曜学び座の先生役に

北郷里公民館で開催された土曜学び座の「紙ねんどでマスコットつくり」。今回は、びわ中学生が先生役として参加しました。年齢が近いこともあり、わきあいあいとした中で、おもしろい作品がたくさんできあがりました。

5/19(土)
5/20(日)

4,000人がウォーキング

今年で15回目を迎えた「びわ湖長浜ツーデーマーチ」。２日間とも晴天に恵まれ、深緑がまばゆい豊公園をスタート・ゴール地点として4,006人が湖北の自然や歴史・文化を満喫しながら完歩されました。

5/20(日)

ふるさとの歴史と自然を体験

千日回峰行の創始者、相応和尚をしのび毎年開催されている「一日回峰行」。小さな子どもたちも参加されていましたが、全員ケガもなく、無事修行を終えられました。

5/19(土)
5/20(日)

うぇるかむ to ながはま ⑥ ーまちの外国人さんー

長浜市に住む外国出身の方を紹介するコーナー。
今回は、市民広報員の池田猛治さんと戸田雄一さんに取材していただきました。

嶋津 蓉（よう）さん（中国）

子どもたちのことを思って

今回は、中国の上海出身で日本に帰化された嶋津蓉さんを紹介します。

○いつから長浜に　1993年、結婚をきっかけに

○ご家族は　主人と私と２人の子どもの４人です。

○日本語がお上手ですが、どこで勉強をされましたか

日本語は日本に来てから勉強しました。中でも、国際文化交流ハウス（神照町）の日本語教室で教えていただいたのが、とても役に立ちました。

○帰化されようと思ったのは

どこに住んでいても、中国人でも日本人でも、一人の人間としては変わらないし、家族のことも考えて、帰化することにしました。

○今の暮らしの中で一番気になることは

やはり気になるのは子どもたちへの教育ですね。中国では親の言うことは聞かなくても先生の言うことは聞くというくらい厳しかったです。そこまでとは言いませんが、もっと厳しくていいのではないかと思います。

○これからやってみたいことは

中国で美術の勉強をしていたので、地域の子どもたちに絵を教えながら、中国語も教えられたらいいなと思っています。また、子どもたちだけでなく、私自身も日本語能力検定試験（１級）の合格をめざして頑張ろうと思っています。

中国の歴史や文化にふれて（上海動物園のパンダの前で）

《取材を終えて》
子どもたちの教育に対する熱い思いや、自らも試験を受けたり、中国語教室を開こうと考えたりする姿勢に感動しました。また、子どもたちや家族を思う気持ちは万国共通なんだということを改めて感じました。

ぶらり わがまち ⑩

子どもから高齢者まで楽しく遊べる「浅井文化スポーツ公園」（大依町）

国道３６５号線沿い、福良の森の隣にある浅井文化スポーツ公園。昭和61年から事業に着手、最初にテニスコートが完成して以来、平成８年に屋内ゲートボール場が完成するまで、約10年の歳月をかけて、多くの施設が整備されました。

緑に囲まれた約180haの広大な敷地内には、お市マラソンのスタート・ゴールとなっている日本陸連第４種公認の陸上競技場（ふれあいグランド）や、全天候型のテニスコート（７面）に野球場、プール、体育館などのスポーツ施設があります。また、地域の歴史や文化を学ぶゾーン「お市の里」には、図書館や歴史民俗資料館などの文化施設もあります。

最近では、高齢者の健康づくりにも役立つ大型遊具も整備され、おじいちゃん・おばあちゃんとお孫さんが一緒に楽しく遊べる場所もできたので、一度訪れてみてはいかがでしょうか。

6月10日にオープンするB&G海洋センターのプール

施設の利用等のお問合せは、(財)浅井文化スポーツ事業団(☎㉞３３５５)へ。

お知らせ

介護サービスの利用者負担は軽減措置があります

介護保険の介護サービスを利用している人で、次の要件に該当する場合は、申請により食費や居住費の負担額軽減が受けられます。申請いただいた月の初日から軽減の対象となりますので、手続がまだの人は、申請を行ってください。
注：施設の種類により、対象とならない場合があります。
【申請先】市役所東別館１階高齢福祉介護課

○介護保険負担限度額認定
介護施設の食費や居住費の負担額を軽減します。
【対　象】市民税非課税世帯の人
【軽減後負担額】
利用者本人の所得等で３段階に分かれます。

	対　象　者	食　費（日　額）	居住費（多床室）（日　額）
第１段階	老齢福祉年金受給者または、生活保護受給者	300円	0円
第２段階	前年の課税年金収入額＋本人所得が80万円以下	390円	320円
第３段階	上記１段階・２段階以外	650円	320円

○社会福祉法人等利用者負担軽減
社会福祉法人の介護サービスを利用した場合の負担額を軽減します。
【対　象】次の要件すべてに該当する人
・生活保護を受給していない
・市民税非課税世帯
・前年の本人収入が150万円以下
・預貯金額が350万円以下
・負担能力のある親族等に扶養されていない
【軽減額】利用者負担額の４分の１

お問合せは、市高齢福祉介護課(☎㊺７７８９)へ。

第１回「福祉のまちづくり講座」参加者募集

出発シンポジウム　仲間づくりは地域づくり

人口減少・少子高齢化が進む中、人と人とのつながりや地域づくりがより大切なものとなってきました。特に団塊の世代の人に活躍していただければ、それは大きな力になります。様々な活動は、心身の健康維持と地域の活性化、介護予防につながります。
「あなたの知恵と情熱と遊び心を活かす」自分探しのきっかけをみつけに是非お越しください。

【日　時】６月29日(金)
午後６時30分～午後８時30分
【会　場】長浜文化芸術会館ホール
【講　師】北川憲司(きたがわけんじ)氏（滋賀地方自治研究センター副理事長）
【内　容】
★１部　講演
「これからの地域をどのように支えるのか」
★２部　パネルディスカッション
「仲間づくり実践活動」
●コーディネーター　北川憲司氏
地域で仲間づくりや地域づくりに取り組んでおられる個人・グループの活動報告等
【定　員】４６０人　※先着順
【受講料】無料
【締切り】６月25日(月)
【申込方法】郵送・電話・ＦＡＸ等により、お名前と住所をお知らせください。

お申込み・お問合せは、長浜米原東浅井介護保険運営協議会(☎㊺１１４５、FAX㊽０２６３)へ。

布団丸洗いサービス受付開始

市では、在宅で介護を受けておられる方が日常的に使用する布団を丸洗いするサービスの申請を受付けています。

【サービスが受けられる人】
65歳以上で平成18年11月１日～平成19年４月30日の間で３か月以上在宅生活をされている方のうち、５月１日現在で介護保険要介護３～５の認定を受けているか、障害老人の日常生活自立度ランクＢおよびＣの方で、次の①から③のいずれかの項目に該当する方。

①ひとり暮らしまたは高齢者のみの世帯
②所得税非課税世帯
③生活保護を受けている世帯

【受付期間】
６月１日(金)～15日(金)
【負担額】
利用料の１割（５００円程度）

お問合せは、高齢福祉介護課（☎㊺７７８９）、浅井支所市民福祉課（☎㊹４３５４）、びわ支所市民福祉課（☎㉜５２５４）へ。

お知らせ

虐待と思ったら連絡を！

家庭児童相談室では、妊産婦や18歳未満の子どもとその家庭に関する相談、夫や恋人など親密な関係にある(あった)人から受ける暴力(ＤＶ)などの女性相談に応じています。
近所で子どもが虐待されているとき(虐待かもしれないと思われるときも)、また、子どもや家庭のことで困っている人があったら、ぜひお気軽に家庭児童相談室へご相談ください。
※相談の内容に応じ、他の機関と連携をとりながら問題解決に当たります。秘密は厳守します。
★相談窓口・連絡先
家庭児童相談室(市子育て支援課内)
☎㊺６５４４
浅井支所市民福祉課
☎㊹４３５４
びわ支所市民福祉課
☎㉜５２５４

児童手当の現況届は６月中に！

現在、児童手当を受けている人は、引き続き受ける資格があるかどうかを確認するため、「児童手当現況届」を提出していただくことになっています。
現況届は、次の窓口へ６月29日(金)までに提出してください。

受付・お問合せは、市子育て支援課(☎㊺６５１４)、浅井支所市民福祉課(☎㊹４３５４)、びわ支所市民福祉課(☎㉜５２５４)へ。

年金受給者のみなさまへ
「年金振込通知書」送付のご案内

社会保険庁では、年金受給者を対象として、毎年６月にその年度に支給される年金額をお知らせする「年金振込通知書」を送付しています。
この通知書は、原則として向こう１年間の年金支払額をお知らせするものですが、支払額や支払機関等に変更があった場合は、改めて「年金振込通知書」が送付されます。
※平成19年度の年金額は、平成18年度の年金額と同額となるため、年金額改定通知書は送付されません。

次世代育成推進協議会委員を募集

子どもたちが健やかに生まれ、育つまちへ

市では、社会全体で子育てを支援するための「長浜市次世代育成支援対策行動計画」について、この計画の進捗状況の適切な評価と進行管理を行う協議会の委員を募集します。

【応募資格】市内にお住まいの20歳以上の方で、子育てや子どもに関心が高い方
【募集人数】３人程度
【任　期】委嘱の日～平成21年５月31日
【応募方法】応募の動機や地域での活動、子育てに関しての意見等を800字程度にまとめ、住所、氏名、性別、年齢、電話番号を記入し、持参または郵便、メールで提出してください
【応募締切】６月15日(金)必着

ご応募、お問合せは、〒526-0031長浜市八幡東町632 長浜市子育て支援課（☎㊺６５１４）
E-mail：kosodate@city.nagahama.shiga.jpへ。

予約年金相談

予約専用電話
TEL0749-23-5489

※希望日の１週間前までに電話で予約してください。

社会保険事務所では、年金に関する相談を予約制で実施しています。
■相談内容
年金の加入期間の確認や年金見込額の試算、年金の請求など、年金受給に関する相談
■相談場所
滋賀社会保険事務局彦根事務所(彦根市外町169-6)
■月～金の相談　※祝日除く
午前８時30分～午後５時15分
※月曜は午後７時まで時間延長
■第２土曜日の相談
６月９日
午前８時30分～午後５時15分

◎１日社会保険相談所
【と　き】６月21日(木)　午前10時～午後４時
【ところ】長浜商工会議所２階

【その他のお問合せ】平日の午前８時30分～午後５時
滋賀社会保険事務局彦根事務所
○年金の受給に関すること
年金給付課　☎０７４９－２３－１１１６
○国民年金保険料の納付や免除等に関すること
国民年金業務課　☎０７４９－２３－１１１４

お知らせ

市が京都大学と協定調印

５月12日、市と京都大学大学院医学研究科は、「０次予防健康づくり推進事業の共同実施に関する協定」を締結しました。
これにより両者は、10年間の継続的な連携と相互の協力関係を確立するとともに、「市民の健康づくりの推進」と「医学発展への貢献」を目的に事業を実施していきます。

左：京都大学成宮医学研究科長　右：川島市長

今年度から「０次健診」が始まります！

「０次予防健康づくり推進事業」の一環として、通常の生活習慣病健診に加えて、京都大学が提供する新しい検査項目を組み合わせた「０次健診」を実施します。ここで得られたデータは、京都大学が行う研究にも利用されます。
また、今年度は、平成20年度以降の本格的な事業実施に向け、手順等の検証を行うと同時に、いち早く市民の皆さんに健康管理に役立つさまざまな検査を提供いたします。

★０次健診とは・・・現在行っている「生活習慣病健診」に加えて、いくつかの新しい検査や質問票調査を行い、自分の体により関心を持っていただける機会を充実させます。

生活習慣病健診	０次健診
生活習慣病健診の健診項目	生活習慣病健診の健診項目
	０次健診独自の健診項目

・内臓脂肪測定、呼吸機能測定、大動脈派速度測定、生活習慣病の情報を集めるための質問票の提出など。
※健診後、受診者一人ひとりに結果票を書面でお返しします。

～０次健診のご案内～

【対　象】市内に住所を有する30歳以上のおおむね健康な人で、**市が実施する生活習慣病健診を今年度まだ受診されていない人**
【対象者数】300人 ※限定
【内　容】生活習慣病健診、生活習慣調査票記入、歯科診察、内臓脂肪測定、呼吸機能測定、大動脈派速度測定など
【費　用】今年度は無料です。
ただし、意見交換やアンケート調査などにご協力いただきます。
【手　順】①説明会への申込み ※必須
②説明会への参加　※必須
③０次健診申込み
④０次健診受診

※今回の０次健診は、事前説明会への参加が必須条件となります。関心のある方は事前に説明会への申込みをお願いします。

■０次健診説明会の日程(時間：午後７時30分～午後９時)

と　き		と　こ　ろ
７月	18日(水)	浅井支所
	19日(木)	びわ保健センター
	24日(火)	六荘公民館(六角館)
	25日(水)	六荘公民館(六角館)

まずは説明会へご参加を！

■０次健診の日程

と　き		と　こ　ろ	受　付　時　間
８月	23日(木)	サンパレス	9:30・10:30・11:30・13:00
	27日(月)	浅井支所	14:00・15:00・16:00
９月	１日(土)	長浜市保健センター	13:00・13:30・14:00・14:30
	２日(日)	長浜市保健センター	9:15・9:45・10:15・10:45
	13日(木)	浅井支所	13:30・14:00・14:30・15:00
	15日(土)	びわ保健センター	13:00・13:30・14:00・14:30
	21日(金)	六荘公民館(六角館)	9:15・9:45・10:15・10:45
	22日(土)	浅井支所	9:15・9:45・10:15・10:45

お申込み・お問合せは、市健康推進課(☎㊽７７７９)へ。

お元気ですか

地域に根ざした医療を！
浅井診療所の紹介

今回は、昭和29年に旧下草野村診療所として開設されて以来、地域に密着した国保診療所として親しまれている浅井診療所を紹介します。昭和59年にこの診療所に赴任され、23年間地域医療のためにご尽力いただいている手操先生にお話をうかがいました。

★浅井診療所の特長は
大きくは３つあります。
①田舎にいても世界標準の医療を受けていただけるように、設備面も含め、受入体制を整えています。
②この地域には、身体が不自由で外出ができない患者さんが多いため、在宅医療を積極的におこなっています。
③診療所には、小児から高齢者まで幅広い患者さんが来られますので、それに対応した総合診療に取り組んでいます。

★診療所ならではと思われることは
大きな病院では科により専門が分かれていますが、ここでは、総合的に患者さんを診ることができます。ただし、ここでできる治療には限界がありますので、市立長浜病院や長浜赤十字病院と連携をとりながらおこなっています。

★今後の目標は
私が初めて診療所に来たときは、おんぼろのレントゲン機がおいてあったりと、お世辞にも医療設備が整っている状況ではありませんでした。そこから、エコー機や内視鏡検査機などを徐々に導入し、今では総合医療ができる診療所になりました。『田舎にいても世界標準の医療』をモットーに、患者さんに信頼される診療所づくりを目指していきます。
また、今後ますます増えてくるであろう在宅医療に力を入れていきます。

浅井診療所
【所 在 地】　当目町84－７　℡74－１２０９
【診療科目】　内科、小児科
【休 診 日】　第２・４土曜、日曜、祝日
年末年始(12月29日～１月３日)
【診療時間】　(平日)午前９時～午後５時15分
※木曜日は午後０時15分まで
(土曜)午前９時～午後０時15分

しっかりしているように見えても・・。

市立長浜病院神経内科
北　口　浩　史　先生

もの忘れは年のせいと思っていませんか？
認知症は自覚症状が乏しく、最初は軽いもの忘れ程度で、一緒に生活をしていても身の回りの事が出来ていれば、意外と気づかない事が多いのです。昔の事は覚えていても、最近の出来事を忘れてしまう事が特徴で、生年月日は言えても、年齢が言えないのがいい例です。
また同じ事を何度も話したり、眼鏡や財布などをどこにおいたか忘れてしまい、探す事が多くなるなどの症状が出てくれば要注意です。特にお薬を飲まれている方は飲み忘れが増え、せっかくの治療が無駄になる事もあります。また検査をしてみると、あまり手足に症状を出さないタイプの脳梗塞が見つかる場合もあります。
認知症の中には、進行を遅らせるのに有効な薬があり、特に初期に効果があると言われています。一見しっかりしているように見えても、心当たりのあるかたはご家族とともに、必ず服用されているお薬をもって、受診されることをおすすめいたします。

お知らせ

お知らせ

湖北の小児救急医療体制が変わります

6月から診療機関の小児科医の当番日が、下記のように変更されましたのでお知らせします。

■休日(土日、祝日等)の昼夜間と、平日夜間の小児救急診療当番表

	曜日	日	月	火	水	木	金	土
市立長浜病院 長浜市大戌亥町313 ℡682300	昼間	☆	（通常診療）					●
	夜間	□	●	□	●	□	□	●
長浜赤十字病院 長浜市宮前町14-7 ℡632111	昼間	●	（通常診療）					○
	夜間	●	△	●	△	●	●	△
湖北総合病院 木之本町黒田1221 ℡823315	昼間	休診	（通常診療）		休診	（通常診療）		
	夜間							

－表の見かた－

●：小児科医が当直診療をします。

次の時間帯で小児科医が待機し診療をします。
○：午前8時30分～午後5時10分
☆：午前8時30分～正午
△：午後5時10分～午後9時
□：午後5時15分～午後9時

※平日(月～金曜日)が祝日等となるときは、昼間も当番病院が担当します。
※受診される場合は、健康保険証を忘れずにご持参ください。
緊急時以外は、通常の診療時間に受診されますよう、ご協力ください。

お問合せは、市健康推進課(☎㊺７７７９)へ。

休日・夜間に救急受診されるみなさまへ

近年、湖北地域では、夜間や休日に病院で救急受診される患者が急増し、待ち時間が非常に長くなってきています。

救急病院は、本来救急患者のためのものであり、休日や夜間などに発症した病気やケガ、または急激に病気の症状が悪化した場合などにご利用いただくものです。

こうしたケース以外は、なるべく通常診療時間帯に受診し、早期治療を心がけるとともに、家族の健康状態について、いつでも相談できるホームドクター(かかりつけの医師)を持たれることをおすすめします。

また、救急診療は、通常の診療とは異なり、あくまで応急的な医療行為に限られます。薬も1日分程度しか処方されません。後日、かかりつけ医など適切な医療機関で、あらためて受診する必要がありますのでご理解ください。

急な病気やケガでお困りのときは！

■小児救急電話相談

休日夜間、お子さまのケガや急病で、病院に行った方がよいか判断に迷ったとき、小児科医師がアドバイスします。

【相談日時】土曜日、日曜日、祝日および
年末年始(12月29日～1月3日)
午後6時～午後11時

【対 象 者】県内にお住まいの15歳以下のお子さんとその家族など

短縮ダイヤル　＃8000
または　☎077－524－7856

国民健康保険加入者のみなさんへ

平成19年度の国保料については、6月中旬に各世帯に通知書を送ります。今年度、保険料率は昨年度と同じですが、医療分の賦課限度額のみが53万円から56万円となりましたのでご理解ください。また、今後も、健全な国民健康保険事業の運営を図るため、納期限内の納付にご協力いただきますようお願いします。

お問合せは、市税務課☎㊺６５０８、浅井支所市民福祉課☎㉞４３５２、びわ支所市民福祉課☎㉜５２５３へ。

今月の人権
地域における人権学習

人権ってなあに

「学び」のススメ

ちょっと楽しい人権学習会のご紹介の第3弾。
今回は、地域の人たちとワイワイ楽しみながらできる学びをご紹介します。

自治会の夏祭りでの１コマ
人権クイズのコーナーで
クイズに挑戦する子どもたちと町の人々

「クイズ」のススメ

「さあ、問題です！」の声に、「何？。何かな？」とすぐに反応してしまう人や、クイズ番組に釘付けの人などおられますよね。クイズには思わず夢中になってしまう力があるようです。

そんなクイズをとおして、人権の大切さに「気づき」「考える」ことができればと、「人権クイズ」を作成しました。

「人権クイズ」は全7問。スタンプラリーのチェックポイントや、夏祭りのイベントに使ったりと、いろいろな場面で利用できます。

子どもたちだけでなく、大人や高齢者など世代を超えて、いっしょに楽しみ、いっしょに学べる方法です。一度ご覧になってみてください。

自治会や子育てサークル、高齢者サロン活動などでご活用ください。
お問合せは、市人権施策推進課(☎㊺６５６０ FAX㊺６０１３)へ。

「我が家の環境大臣」エコファミリー募集

エコファミリーになって、ココチよいくらしで気持ち豊かに

[環境省 我が家の環境大臣事業]

楽しみながら「地球にやさしい暮らし」に取り組みましょう。

環境にやさしい生活をすることを宣言する家族を「エコファミリー」、そのリーダーを「我が家の環境大臣」とし、インターネットで登録(無料)を受付けています。

■エコファミリーに登録すると・・・
①環境大臣からファミリー名の入った任命証が発行されます。
②ウェブ上に我が家のページを作成することができ、環境家計簿やゲーム感覚で取り組めるコンテンツでエコライフをチェックできます。
③全国のエコファミリーとのアイデア交換やエコライフに関する様々な情報を得ることができます。

詳しくは、エコファミリーウェブサイト http://www.eco-family.go.jp/まで。

お問合せは、我が家の環境大臣全国事務局(℡03-5114-1251)または市環境保全課(℡６５６５１３)へ。

ごみ問題について一緒に考えましょう

ごみ指定袋制度検討委員会委員募集

湖北広域行政事務センターでは、ごみ排出量に応じた費用負担の公平性およびごみ減量化・再資源化をみなさんと検討していくため、検討委員会の委員を募集しています。

■応募資格　①湖北広域管内(長浜市、米原市、虎姫町、湖北町、高月町)にお住まいの18歳以上の人で、ごみ減量化・再資源化に関心があり、全４回程度の検討会議(原則平日開催)に出席できる人
②公職にある人および常勤の公務員以外の人
■募集人数　５人程度(選考委員による選考)
■任　　期　委嘱の日から平成20年３月末まで
■応募方法　住所・氏名・年齢・性別・電話番号を記入のうえ、ごみ指定袋制度に関する意見・提案等を400字以内にまとめて、郵便、FAX、メールのいずれかの方法で提出をお願いします。
■応募締切　６月22日(金)必着

ご応募、お問合せは、湖北広域行政事務センター業務課リサイクル推進室へ。
〒526-0021　八幡中山町200番地
☎㊷７１４３　FAX㊺０２４５
E-mail:gyoumu@kohoku-kouiki.jp

お知らせ

長浜市浅井Ｂ＆Ｇ 海洋センター情報

６月３日(日)艇庫オープン

★利用時間
午前の部　10:00～12:00
午後の部　14:00～16:00
★利用料金
1,000円/１団体１時間
★利用可能艇
カヌー、ローボート、OPヨット、セールボート
※５人以上の団体でご利用いただけます。
※ご利用の際には必ず予約を入れてください。
小学生以下の児童５人につき１人の保護者の付き添いをお願いします。

６月10日(日)プールオープン

★利用時間
午前の部　9:00～11:50
午後の部　13:00～15:50
夜間の部　18:00～20:50

★利用料金
高校生以上　200円／１人(１部につき)
中学生以下　100円／１人(１部につき)
※ご利用の際には必ずスイミングキャップの着用をお願いいたします。
※小学生以下のお子様のご利用には保護者又は責任者の付き添いをお願いいたします。

お申込み、お問合せは、(財)浅井文化スポーツ事業団(☎⑭３３６６)へ。

(財)浅井文化スポーツ事業団からのお知らせ

米村でんじろう サイエンスショー

【と　き】６月30日(土)
１回目　午後１時から
２回目　午後３時30分から
【ところ】浅井文化ホール(内保町)
【入場料】一般　2,000円
小人(中学生以下) 1,000円
※当日券は各々500円増
【チケット販売】浅井文化ホール窓口

全席指定

お問合せは、浅井文化ホール(☎⑭４０００)へ。

琵琶湖ジョギングコンサート　８月26日(日)

湖岸のコースをジョギング(３km・10km)した後は、ゆっくりコンサートをお楽しみください。
【参加資格】３kmの部　小学生以上の健康な人
10kmの部　高校生以上の健康な人
【ゲスト】高石ともやさん(フォークシンガー)
【招待選手】浅井えり子さん
【参加料】一般・高校生　2,500円(市外3,000円)
小・中学生　1,000円(市外1,500円)
【締切り】７月10日(火)

お申込み、お問合せは、びわ公民館(☎⑫４３００)へ。

お知らせ

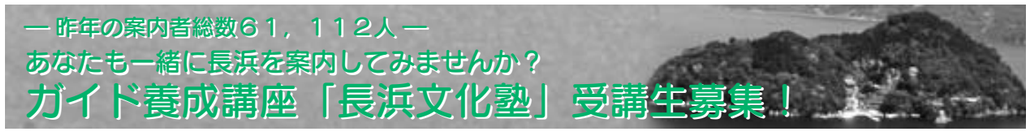
パソコン講習 受講生募集(第3期)

【対　　象】18歳以上で市内に在住または通勤・通学されている方
【講習時間】各コース12時間（２時間×６回）
※午後の講習は3時間×4回となります。
【講 習 料】各コース2,000円（テキスト代別）
【募集開始】６月11日(月)～　※先着順
【申込方法】電話申込のみ
（市生涯学習スポーツ課 ☎⑮６５５２）
【定　　員】各９人（市民交流センターは15人）
※定員に満たない場合は、開催しない場合があります。
【講　　師】若林宏 氏、前田徹 氏、清水博次 氏
（ＮＰＯ法人ＩＴ育成会「あすな」）

《ボランティアスタッフ募集中》
パソコン講習の講習助手として、お手伝いいただける方を募集しています。

初級コース	**パソコンの基本操作、簡単な文書の作成など**	
・六荘公民館	午前	7/3(火),4(水),10(火),17(火) 18(水),24(火)
・南郷里公民館	午後	7/3(火),6(金),10(火),13(金)
・西黒田公民館	午後	7/4(水),11(水),18(水),25(水)
・養蚕の館	午前	7/4(水),6(金),11(水),20(金) 24(火),27(金)
ワードコース	**表の作成、写真の挿入、会報(新聞)作成など**	
・長浜公民館	午前	7/5(木),6(金),13(金),19(木) 20(金) ,27(金)
・六荘公民館	午後	7/3(火),4(水),5(木),6(金)
・西黒田公民館	午後	7/5(木),12(木),19(木),26(木)
・市民交流センター	夜間	7/5(木),6(金),12(木),13(金) 19(木) ,20(金)
・養蚕の館	午後	7/9(月),11(水),12(木),13(金)
・湯田公民館	午後	7/20(金),24(火),27(金),31(火)
エクセルコース	**基本操作、家計簿作り、データベースなど**	
・六荘公民館	午後	7/17(火),18(水),19(木),20(金)
・市民交流センター	午後	7/9(月),16(月),23(月),30(月)
・養蚕の館	夜間	7/3(火),4(水),10(火),11(水) 18(水),24(火)
・養蚕の館	午後	7/24(火),25(水),26(木),27(金)
写真加工コース	**写真の修正、加工、合成写真など**	
・市民交流センター	午前	7/16(月),23(月),30(月) 8/6(月),13(月) ,20(月)
・市民交流センター	夜間	7/23(月),30(月) 8/6(月),13(月) ,20(月) ,27(月)
※時間帯	午前(10:00～12:00)、午後(13:30～16:30) 夜間(19:00～21:00)	

お申込み、お問合せは、市生涯学習スポーツ課（☎⑮６５５２)へ。



— 昨年の案内者総数６１，１１２人 —
あなたも一緒に長浜を案内してみませんか？
ガイド養成講座「長浜文化塾」受講生募集！

ボランティアで観光ガイドする長浜観光ボランタリーガイド協会の新規会員募集を目的に、観光ガイドの養成講座を開催します。

【日　　程】①６月26日(火)協会の活動について
長浜市の伝統芸能
②７月10日(火)秀吉のまちづくり
③７月24日(火)竹生島の歴史と文化財
④８月 ７日(火)浅井地域の歴史と文化
⑤８月21日(火)実践：旧長浜市内
⑥９月18日(火)実践：姉川合戦ゆかりの地
【場　　所】①～④　長浜城歴史博物館研修室
⑤・⑥　現地研修
【対　　象】受講後、ガイド協会に入会いただける人
【定　　員】30人　※先着順
【受講料】3,000円(全６回分)
【締切り】６月15日(金)

お申込み、お問合せは、市観光振興課(☎⑮６５２１)へ。

information

催し・行事

第10回市民曳山まつり講座 長浜歌舞伎鑑賞教室

【と　き】７月６日(金)
午後２時開演
【ところ】長浜市民会館
【番　組】
①歌舞伎へのご案内
②恋飛脚大和往来　新口村の場
【出演者】孫右衛門　片岡我當
梅川　上村吉弥
忠兵衛　片岡進之介
【定　員】300人　※先着順
【料　金】前売券　1,000円
当日券　1,200円
【販売所】曳山博物館、長浜市民会館
問 長浜市曳山博物館（☎㊺３３００）

きゃんせ土曜市 —毎月第２土曜日開催—

毎月第２土曜日は、ふだん入場できない卸売市場を一般開放します。
【と　き】６月９日(土)
午前11時～午後２時
【ところ】長浜地方卸売市場
関連店舗棟(田村町)
・お楽しみ半額セール(午後１時～)
・福引抽選会(空クジなし)
・うどん、そば、カレーライスの実食
問 長浜地方卸売市場関連店舗活性化実行委員会（☎㊸４０００）

たなばたの集い

【と　き】７月６日(金)
午前10時30分～11時30分
【ところ】長浜市児童文化センター
(サンサンランド)
【対　象】市内在住乳幼児親子
(１歳以上)※祖父母可
【内　容】笹飾り作り、人形劇、親子リズムゲームなど
【参加費】50円
【定　員】約80組　※先着順
【申込期間】６月４日(月)～26日(火)
申 長浜地域子育て支援センター
（☎㊷３７１２）

エンジョイスポーツデー

【と　き】６月24日(日)
午前９時～11時30分
【ところ】北郷里小学校体育館
【内　容】子どもからお年寄りまで楽しめるレクリエーション、軽スポーツなど
【参加費】100円
問 市生涯学習スポーツ課(☎㊺８７８７)

子ども映画会

【と　き】６月16日(土)
午後２時から30分間
【ところ】長浜図書館
【内　容】「マドレーヌとジプシー」
「ハロルドとむらさきのくれよん」
「ふしぎなおたまじゃくし」
問 長浜図書館（☎㊸２１２２）

募　集

第32回長浜市芸術文化祭 参加事業(団体)募集！

日ごろの芸術文化に関する創作活動の成果を発表いただける方や団体を募集します。
【と　き】８月25日(土)
～12月９日(日)
【募集事業】
美術、音楽、演劇、舞踊、文芸、伝統芸能、伝統文化、映像などの部門
【参加基準】
長浜市内で開催される事業を対象とし、芸術文化祭にふさわしい内容で、広く市民を対象としたもの
【申込期限】６月29日(金)
申 実行委員会事務局：市生涯学習スポーツ課（☎㊺６５５２）

琵琶湖一斉清掃参加者募集

—７月１日は「琵琶湖の日」—
この日は、県下一斉で清掃活動が行われます。いつも恩恵を受けている琵琶湖を一緒にきれいにしませんか。
【と　き】７月１日(日)
午前８時15分集合
【集合場所】豊公園自由広場
【持ち物】軍手　※ごみ袋は不要

問 市環境保全課（☎㊺６５１３）

ALTの先生とランチ作りしませんか

【と　き】６月17日(日)９時受付
【ところ】国際文化交流ハウスGEO
【定　員】30人　※先着順
【参加費】会員300円 非会員500円
【内　容】ランチ作り＆ピクニック
※ALT：市内の学校で英語を教える外国人の先生
問 国際文化交流ハウスGEO
（☎㊸４４００）

放送大学10月入学生募集

放送大学は、テレビ等の放送で授業を行う通信制の大学です。働きながらの大学卒業やキャリアアップ・生涯学習などを目的として、様々な年代や職業の人達が学んでいます。
【募集学生】学びたい科目を１年間あるいは半年間学習する選科・科目履修生から、学士(教養)の学位が所得できる全科履修生まで(大学院あり)
【募集期間】６月15日(金)
～８月15日(水)
問 放送大学滋賀学習センター
龍谷大学瀬田キャンパス内(☎077-545-0362 http://www.u-air.ac.jp)

夏休み青少年国際交流キャンプ 参加者募集 - 子どもゆめ基金助成事業 -

【と　き】８月１日(水)～５日(日)
【ところ】山梨県山中湖キャンプ場
【内　容】富士登山、野外炊飯等
【対　象】小学４年生～中学３年生
【定　員】日本人140人 外国人40人
【参加費】発駅により異なります。
参考：名古屋駅発　小学生56,000円、中学生62,000円
【締切り】７月６日(金)※先着順
問 (財)国際青少年研修協会
(☎03-3359-8421 ﾒｰﾙinfo@kskk.or.jp)
http://www.kskk.or.jp/

講　座

生活改善実践教室

「自分の体は自分で守ろう」
話し：市立長浜病院 琴浦良彦院長
【と　き】６月28日(木)
午前10時30分～11時30分
【ところ】市立長浜病院２階講堂
【対　象】高血圧症、高脂血症、肥満等で治療を受けている方またはその家族
【参加費】無料
問 市立長浜病院看護科長室
（☎㊽２３００）

第188回生涯教育研修会

【と　き】６月７日(木)午後６時から
【ところ】市立長浜病院２階講堂
【テーマ】パーキンソン病について
【参加費】無料
問 市立長浜病院医療社会相談室
（☎㊺２７２０）

ミシガン州立大学連合日本センター 夏季短期集中英語プログラム

初級者から中・上級者を対象に、プロの米国人教官が、ていねいに楽しく指導します。
【と　き】７月17日(火)～27(金)の平日で4日間・5日間・９日間コースあり
※講座は１日４時間
【ところ】ミシガン州立大学連合日本センター(彦根市松原町)
【受講料】40,000～80,000円
【締切り】７月２日(月)
申 ミシガン州立大学連合日本センター
(☎0749-26-3400 http://www.jcmu.net)

米原高校開放講座

【と　き】７月14日(土)
～９月２日(日)　全８回
午前９時30分～11時30分
【テーマ】基礎から学ぶ鎌倉彫り
【講　師】佐々木孝子氏(米原高校教員)
【内　容】図案作成、木彫り制作等
【対　象】県内在住の中学生以上
【定　員】20人　※先着順
【受講料】2,000円
(別途教材費3,000円)
【締切り】６月22日(金)
申 県立米原高等学校開放講座係
（☎㊷１６０１）

相　談

女性の悩み相談(要予約)

【と　き】６月16日(土)
午後１時～４時
７月３日(火)
午前10時～午後２時
【ところ】長浜市民交流センター相談室
【相談員】下地久美子さん(臨床心理士)
【料　金】無料
※託児(要予約)あり、秘密厳守
申 平日：人権施策推進課
(☎㊺６５５６　専用ダイヤル)
土日祝：長浜市民交流センター
(☎㊺３３６６)

法的トラブル解決相談

法的トラブルを解決するのに、「方法がわからない」、「どこに相談すればよいのかわからない」、といった場合は、法テラスセンターまでお気軽にお電話ください。

法テラス 日本司法支援センター

コールセンター
★一般相談
TEL0570-078374(オナヤミナシ)
★犯罪被害相談
TEL0570-079714(ナクコトナイヨ)
・平　日　午前９時～午後９時
・土曜日　午前９時～午後５時
問 日本司法支援センター滋賀地方事務所(☎050-3383-5454)

不用品交換情報（５月10日現在）

あげます（無料）
○男の子用自転車○女の子用自転車
○自転車○エレクトーン○クーハン
○電子レンジ○マッサージ機○座敷机
○シルバーカー○子どものおもちゃ
○事務机○学習机

ください（無料）
○ベッド○自転車○卓上電動ミシン
○プロパンガス用コンロ○洋服タンス
○鳥のはくせい

ゆずります（有料）
○生ごみ処理機○ワープロ○スキー板
○２人乗り用ブランコ○ホームこたつ
○ドラムセット○健康ぶらさがり機
○レコードプレイヤー他コンポ一式
○学習机○全自動洗濯機○プリンター
○プロパンガス用コンロ○会議用机
○ベッド○チャイルドシート○製図盤
○バーベルセット○ノートパソコン
○靴箱○ベビーカー

ゆずってください（有料）
○女の子用自転車○卓上電動ミシン
○ビデオデッキ(ＶＨＳ)○木製イス
○食事用子どもイス○テレビデオ
○テレビ○冷蔵庫
問 エコハウス（☎㊸４０６０）※月曜休

納付カレンダー

市県民税	第１期
国民健康保険料	第１期
介護保険料	第１期

株式会社ＴＫＸ　ホームページ⇒ http://www.tkx.co.jp
“クリーンエネルギーで、未来の地球を考える”
ＴＫＸは、環境にやさしい太陽光発電のソーラーパネル用シリコンウェハーを製造している会社です。
今春、長浜の細江工業団地に新工場が竣工しました。
スタッフ増員募集中です。
【応　募】まずお電話ください。
0749-78-8062　担当：総務　小林・金澤

YAMAHA ピアノ・エレクトーン・クラビノーバ
この夏イチバン、HOTなセール！
お買得のBIGチャンスだ！
大特価展示会
期間 6/9(土)・10(日) 10:00～19:00
場所 風の街1F ヤマハショップ
超目玉 CLP-220C ¥144,900→¥122,000 限定3台！
大特価 Z1 ¥924,000→¥690,000 限定1台！
他にも特価品多数展示!!
詳しくは…http://www.ikeda-kouondo.com/
お問合せ先 ヤマハ特約楽器店 (株)イケダ光音堂 TEL.0749-63-7311
●表示価格は全て税込価格です。

いい明日は　仕事と暮らしの　ハーモニー　－６月23日～29日は「男女共同参画週間」です－

男性と女性が、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」。
その実現のためには、市民のみなさんひとりひとりの取り組みが必要です。
暮らしの中の男女のパートナーシップについてこの機会に考えてみませんか？

初めての姉川合戦展

「戦国大名浅井氏と姉川合戦」

長浜城歴史博物館で６月16日(土)から７月17日(火)まで

この企画展は、今年１月29日に設立された「姉川の合戦再見実行委員会」の活動と連動しながら開催をしています。

湖北で初公開！姉川合戦の状況を描いた屏風絵（福井県立歴史博物館蔵）

ずばり見所は！

湖北で初公開の

姉川合戦の状況を描いた屏風絵（福井県立歴史博物館蔵）
真柄十郎左衛門が姉川で振るった大太刀（白山比咩神社蔵）

特別展示の

織田信長が建てた安土浄厳院に伝来した信長像
江戸時代に厳密な考証で記された姉川古戦場図(名古屋市蔵)

～浅井歴史民俗資料館でも浅井氏関連企画展を開催～

「戦国大名浅井氏と徳勝寺」

６月26日(火)～７月22日(日)

【記念講演会】７月21日(土)10:30～　浅井図書館で
演題：浅井氏の寺院施策
講師：太田浩司（長浜城歴史博物館の学芸員）

お問合せは、長浜城歴史博物館（☎㊸４６１１）または浅井歴史民俗資料館(☎㉞０１０１)へ。

Smile

秋　本　健（けん）　斗（と）くん（鐘紡町）
平成17年10月生まれ

大好きな噴水を見て「わぁ♪」と。驚きの連続で、出来る事が少しずつ増えてくるね。これからもいーぱい遊ぼうね。

辻　村　源（げん）　成（せい）くん（田村町）
平成18年２月生まれ

源成、生まれてきてくれてありがとう。これからも笑顔いっぱい、のびのび成長してね。

⊠まちの人口

（平成19年5月1日現在）	人口　84,608人	男　41,343人	女　43,265人	世帯数　29,615世帯	
（4月中の異動）	転入　475人	転出　373人	出生　58人	死亡　53人	婚姻　44件

広報「きゃんせ長浜」６月号　平成19年６月１日発行　編集・発行　長浜市企画部企画調整課
〒526-8501 滋賀県長浜市高田町12-34　TEL0749-62-4111　FAX0749-63-4111
http://www.city.nagahama.shiga.jp　e-mail:kouhou@city.nagahama.shiga.jp

PRINTED WITH SOY INK 大豆油インキ100%で印刷しています。

古紙100%の再生紙を使用しています